

調査レポート

アジア経済概況(2012年3・4月)

【目次】

. 中華圏・韓国

- 1. 中国経済の概況・・・1-3月期は8.1%成長に減速 p.1
- 2. 中国の主要指標解説:新築住宅価格の動向 p.3
- 3. 台湾経済の概況・・・1-3月期は前期比プラス成長に回復 p.4
- 4. 韓国経済の概況・・・1-3月期は前期比0.9%成長に持ち直し p.5

. ASEAN・インド

- 1. タイ経済の概況・・・景気はゆっくりと持ち直している p.6
- 2. インドネシア経済の概況・・・堅調な景気回復に一服感 p.7
- 3. マレーシア・フィリピン・シンガポールの主要経済指標 p.8
- 4. ベトナム経済の概況・・・景気の減速を受け、金融緩和にシフト p.9
- 5. インド経済の概況・・・景気減速とインフレ率低下から金融緩和に転じる p.10

. アジア通貨・株価動向 p.11

三菱UFJリサーチ & コンサルティング株式会社

調査部 野田 麻里子 (chosa-report@murc.jp)

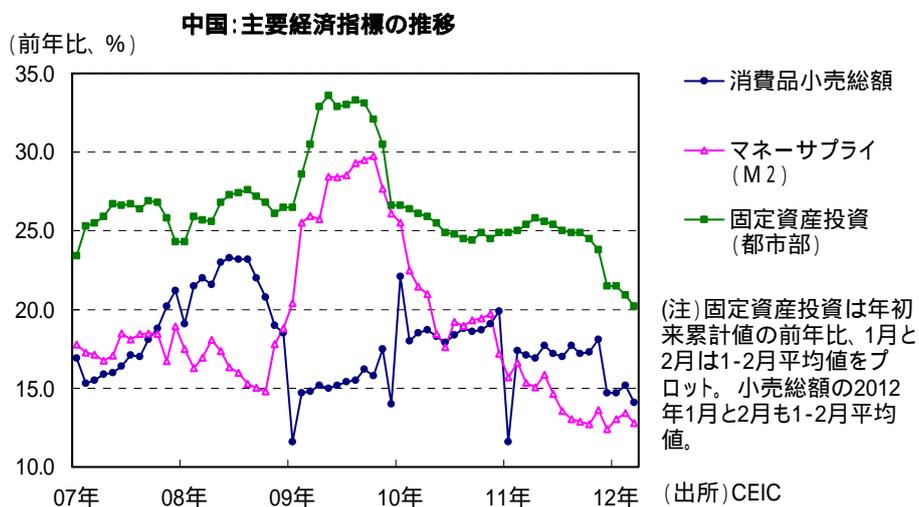
〒105-8501 東京都港区虎ノ門 5-11-2

TEL: 03-6733-1070

・ 中華圏・韓国

1. 中国経済の概況

- ・ 景気は緩やかに減速している。
- ・ 2012年1-3月期の実質GDP成長率は、昨年までの金融引締め政策と先進国景気の低迷の影響から、前年比8.1%と10-12月期の同8.9%からさらに鈍化した。前期比ベースでも2011年7-9月期の2.4%から10-12月期1.9%、1-3月期1.8%と鈍化。前期比年率では1-3月期は7.4%と今年の成長率目標(7.5%)を下回った。
- ・ 次いで発表された4月の経済指標も軒並み事前予想を下回り、また一部に持ち直しの兆しが見えた3月および1-3月期実績を下回った。
- ・ 4月の小売総額は前年比14.1%増と1-3月期の同15.2%増から鈍化した。自動車販売は乗用車販売(前年比11.7%増)を牽引役に同4.7%増と持ち直したが、前年4月の水準が東日本大震災の影響で落ち込んでいる影響もあり、まだ本格的な回復とはいえないと見られる。また1-4月期の固定資産投資も引締め政策の影響で前年比20.2%増と1-3月期(同20.9%増)よりさらに鈍化している。4月のPMI(製造業購買担当者指数)は53.3と景気の拡大と縮小の境目となる50を5ヶ月連続して上回り、景気が持ち直し方向にあることを示唆しているが、1-4月期の生産は前年比11.0%増と1-3月期の同11.6%増から0.6%ポイント鈍化している。
- ・ 4月の消費者物価上昇率は前年比3.4%と前月(同3.6%)に比べて0.2%ポイント下落した。食品価格が高止まりするなどインフレ圧力は根強いと見られるが、3ヶ月連続で政府の目標(4%以下)内に収まっている。
- ・ こうした中で、中国人民銀行(中央銀行)は5月12日に昨年12月、今年2月に続いて3度目となる預金準備率の引き下げ(0.5%ポイント)を発表した(実施は18日)。また、これに先立つ4月14日には、人民元の対ドル変動幅を4月16日以降、毎朝、公表される基準値±0.5%から±1.0%に拡大すると発表した。



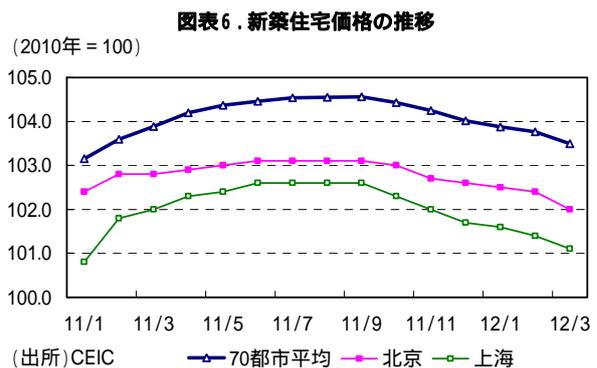
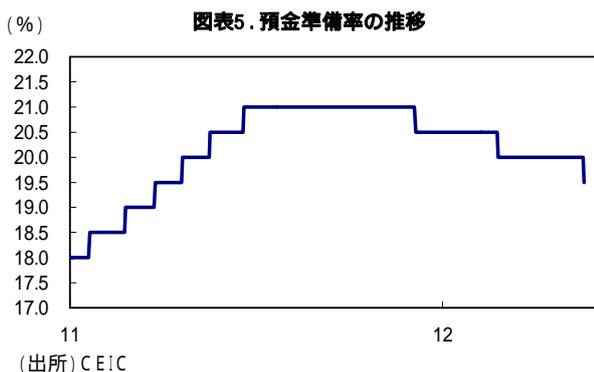
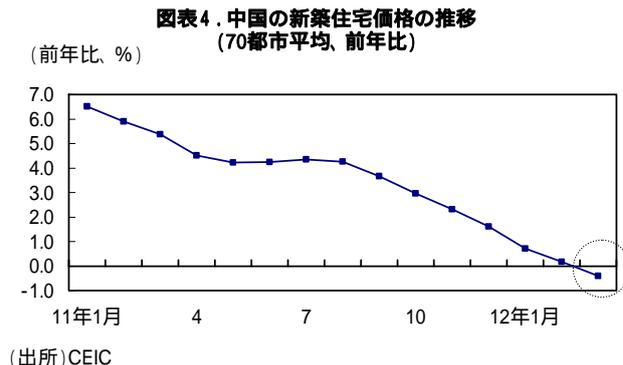
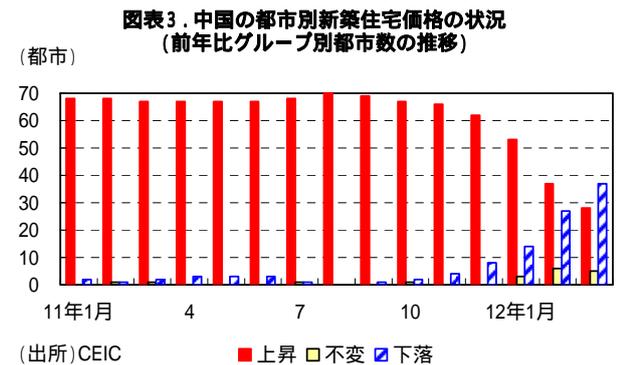
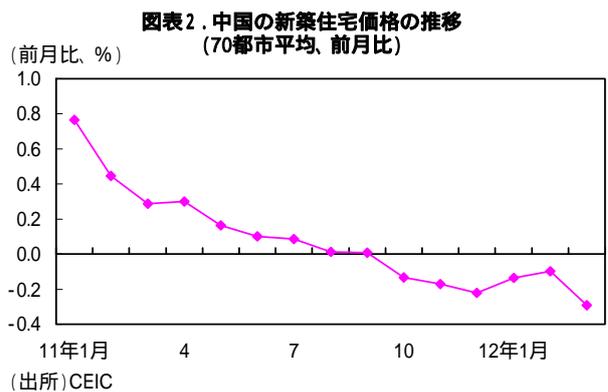
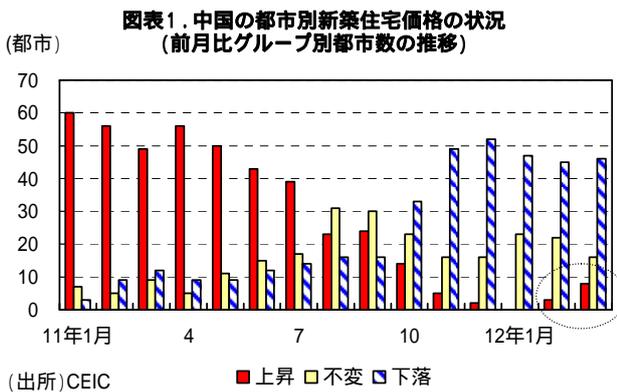
【中国・香港の主要経済指標】

			2009年	2010年	2011年	11/10	11/20	11/30	11/40	12/10	12/2月	12/3月	12/4月		
中国	GDP	実質GDP成長率	前期比%				2.2	2.3	2.4	1.9	1.8				
		(累計ベース)	前年比%				9.7	9.5	9.1	8.9	8.1				
		前年比%	9.2	10.4	9.2	9.7	9.6	9.4	9.2	8.1					
		前年比%	8.6	17.8	17.4	17.5	17.7	17.8	17.4	11.2					
	消費	社会消費品小売総額	前年比%	15.5	18.4	17.1	16.3	17.2	17.3	17.5	15.2	14.7	15.2	14.1	
		うち市	前年比%	15.5	18.8	17.2	16.4	17.4	17.4	17.6	15.2	14.7	15.2	14.0	
		うち県	前年比%	16.4	16.2	16.6	15.8	16.5	16.7	17.5	14.6	14.6	14.6	14.5	
		うち県以下	前年比%	15.3	n.a.	n.a.									
		自動車販売台数	前年比%	45.4	32.4	2.5	8.2	0.8	4.4	0.7	3.9	23.7	0.6	4.7	
		うち乗用車(セダン、SUV他)	前年比%	52.9	33.2	5.2	9.1	3.0	7.9	2.1	1.8	25.4	3.9	11.7	
		消費者自信指数	期中平均	101.9	105.5	103.3	102.4	106.8	104.7	99.3	103.0	105.0	100.0		
		消費者期待指数	期中平均	101.2	105.8	106.6	103.0	108.5	110.4	104.4	108.9	110.9	106.6		
		投資	固定資産投資(都市部・500万円以上;年初来累計)	前年比%	30.5	24.5	23.8	25.0	25.6	24.9	23.8	20.9	21.5	20.9	20.2
			うち不動産・居住用建物	前年比%	19.9	33.5	29.7	31.0	31.9	32.6	29.7	27.0	30.3	27.0	
	うち国内企業		前年比%	33.8	25.6	24.7	26.1	26.3	25.7	24.7	21.4	22.0	21.4	20.7	
	うち製造業		前年比%	26.8	27.0	31.8	29.2	32.4	31.5	31.8	24.8	24.7	24.8	24.4	
	うち鉄鋼		前年比%	1.3	6.1	14.6	10.6	14.8	20.0	14.6	8.0	3.2	8.0	8.2	
	うち輸送機械/自動車		前年比%	31.3	31.7	27.2	37.2	34.8	32.1	27.2	38.6	46.2	38.6	40.6	
	うち電気機械		前年比%	51.2	40.4	44.6	54.1	55.0	50.0	44.6	11.2	9.2	11.2	8.8	
	うち情報通信機器		前年比%	6.7	48.2	34.2	62.0	48.0	39.4	34.2	12.4	8.6	12.4	9.8	
直接投資契約件数(累計ベース)	前年比%		14.9	16.9	1.1	8.8	8.8	6.2	1.1	9.4	11.6	9.4			
直接投資実行額(累計ベース)	前年比%		13.2	12.4	9.7	29.4	18.4	16.6	9.7	2.8	0.6	2.8			
不動産景気指数	期中平均	98.4	104.3	101.6	102.9	102.7	101.0	99.7	97.4	97.9	96.9	95.6			
貿易及び外貨準備	貿易収支	10億ドル	195.7	181.5	155.1	2.3	46.3	62.6	48.3	0.8	31.6	5.3	18.4		
	輸出(ドルベース)	前年比%	16.0	31.3	20.3	26.4	22.0	20.6	14.2	7.6	18.4	8.9	4.9		
	輸入(ドルベース)	前年比%	11.2	38.8	24.9	33.0	23.1	24.9	20.0	6.8	39.7	5.3	0.3		
	対米貿易収支	10億ドル	143.3	181.3	202.3	34.5	50.0	60.9	57.0	42.4	8.1	16.6	16.9		
	対日貿易収支	10億ドル	33.0	55.6	46.3	15.0	11.0	12.0	8.3	6.9	5.5	3.2	2.2		
	外貨準備	期末10億ドル	2399.2	2847.3	3181.1	3044.7	3197.5	3201.7	3181.1	3305.0	3309.7	3305.0			
生産	鉱工業付加価値額(累計ベース)	前年比%	11.0	15.7	13.9	14.4	14.3	14.2	13.9	11.6	11.4	11.6	11.0		
	うち国有企业	前年比%	6.9	13.7	9.9	11.4	10.7	10.4	9.9	7.2	7.3	7.2	6.6		
	うち株式会社	前年比%	13.3	16.8	15.8	15.9	16.1	16.1	15.8	13.8	13.9	13.8	12.9		
	うち外商・港台企業	前年比%	6.2	14.5	10.4	11.9	11.1	10.9	10.4	6.4	5.0	6.4	6.6		
	発電量	前年比%	6.8	14.0	10.9	12.1	12.0	10.8	8.9	6.5	19.4	7.3	1.5		
	製造業購買担当者指数(PMI)	%	52.9	53.8	51.4	52.8	51.9	50.9	49.9	51.5	51.0	53.1	53.3		
	うち新規受注	%	55.4	55.8	51.9	54.8	52.2	51.2	49.4	52.2	51.0	55.1	54.5		
	うち雇用	%	49.9	51.8	50.2	49.9	51.0	50.6	49.1	49.2	49.5	51.0	51.0		
新規輸出受注	%	49.5	52.8	50.0	51.4	51.0	49.9	47.6	50.0	51.1	51.9	52.2			
所得	都市一人当り所得(累計ベース)	前年比%	10.5	11.5	14.0	11.8	12.9	13.5	14.0	14.1					
	労働力市場求人倍率	期末	0.97	1.01	1.04	1.07	1.07	1.04	1.04	1.08					
	第二次産業/全産業求人比率	期末%	39.7	34.5	40.4	39.1	36.9	41.1	40.4	43.5					
物価	消費者物価指数	前年比%	0.7	3.3	5.4	5.1	5.7	6.3	4.6	3.8	3.2	3.6	3.4		
	うち食品	前年比%	0.8	7.2	11.8	11.0	12.5	13.9	9.9	8.1	6.2	7.5	7.0		
	うち家庭設備・家庭用品	前年比%	0.2	0.0	2.4	1.6	2.4	2.8	2.8	2.4	2.5	2.2	2.2		
	生産者物価指数	前年比%	5.4	5.5	6.1	7.1	6.9	7.1	3.1	0.1	0.03	0.32	0.70		
金融	マネーサプライ(M2)	前年比%	27.7	19.7	13.6	16.6	15.9	13.0	13.6	13.4	13.0	13.4	12.8		
	インターバンク金利(翌日物)	期中平均%	1.03	1.67	3.14	2.55	3.06	3.63	3.33	3.30	3.22	2.47	3.18		
	株価指数(上海総合)	期末	3,277	2,808	2,199	2,928	2,762	2,359	2,199	2,263	2,428	2,263	2,396		
	為替レート(元/ドル)	期中平均	6.83	6.77	6.46	6.58	6.50	6.42	6.34	6.31	6.30	6.31	6.30		
	為替レート(円/元)	期中平均	13.7	12.9	12.3	12.5	12.6	12.1	12.2	12.5	12.4	13.1	12.9		
香港	GDP	実質GDP成長率	前年比%	2.6	7.1	5.0	7.6	5.4	4.4	3.0	0.4				
		うち民間消費	前年比%	0.7	6.7	8.5	8.0	9.9	9.5	6.6	5.6				
		うち固定資本形成	前年比%	3.9	7.7	7.6	0.7	7.7	11.7	9.8	12.2				
		前年比%	3.2	7.3	8.9	9.0	10.6	9.4	6.8	3.2					
	消費	小売販売数量指数	前年比%	0.8	15.6	18.5	16.2	22.1	19.6	16.2	11.1	15.2	12.0		
		貿易	貿易収支	10億HKドル	224	335	426	81	118	111	116	99	46	44	
		輸出(香港ドルベース)	前年比%	12.6	22.7	10.2	24.6	7.9	4.3	7.0	1.5	14.0	6.8		
		輸入(香港ドルベース)	前年比%	11.0	25.0	11.9	20.7	10.3	8.8	9.3	0.7	20.8	4.7		
	物価	消費者物価指数	前年比%	0.6	2.3	5.3	3.8	5.2	6.4	5.7	5.2	4.7	4.9		
		金融	マネーサプライ(M3)	期末%	7.1	5.3	12.8	10.8	15.2	14.2	11.2	13.2	14.8	11.9	
	ハンセン指数	期末ポイント	21,873	23,035	18,434	23,528	22,398	17,592	18,434	20,556	21,680	20,556	21,094		

(出所) CEIC (注) 小売総額の内訳は2010年以降、上段(都市部)、下段(農村部)。固定資産投資統計の基準は2011年以降50万円から500万円に変更。

2. 中国の主要指標解説：新築住宅価格の動向

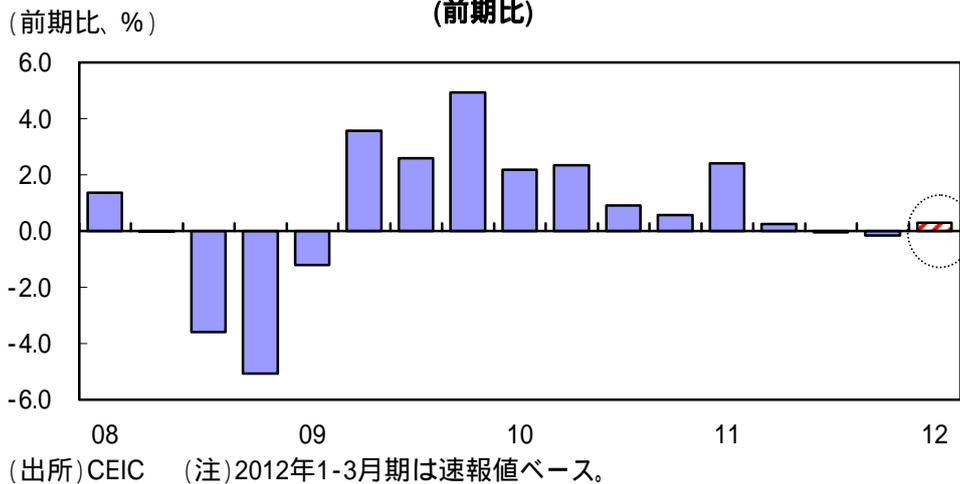
中国政府は「不動産価格を合理的な水準」に引き下げるため、住宅の購入制限など厳しい不動産価格抑制策を講じている。こうした中で、2011年10月には新築住宅価格が前月に比べて下落した都市の数が33都市と上昇した都市の数（14都市）を初めて上回り、70都市平均でみた新築住宅価格の前月比は10月以降、マイナスで推移している（図表1、2）。しかし、住宅価格の下落は緩やかなものにとどまっており、前年比ベースでは、2012年3月になって初めて下落した都市の数（37都市）が上昇した都市の数（28都市）を上回り、70都市平均で前年比マイナスに転じた（図表3、4）。こうした状況を受けて不動産価格抑制策の緩和への期待も聞かれる。しかし、良質の住宅ストックの不足、あるいは住宅以外に適当な投資対象がない、といった事情から投資需要も含めて住宅に対する潜在需要は根強く、足元の金融緩和傾向を受けて（図表5）早くも前月比ベースで価格が上昇した都市の数が増加している（図表1）。「合理的な水準」の達成にはもう暫くかかりそうだ。



3. 台湾経済の概況

- ・ わずかながら景気に底入れの兆しが見えてきた。2012年1-3月期の実質GDP成長率（速報値）は輸出の不振から前年比0.4%と前期（同1.9%）から一段と減速した。ただし、前期比ベースでは2011年7-9月期、10-12月期と2四半期続いたマイナス成長から前期比0.3%とプラスに転じた。
- ・ 消費は、物価の安定と雇用の改善から底堅く推移している。GDPベースの民間消費は前年比1.5%増に持ち直した。ただし、4月以降ガソリン価格や電気料金が引き上げられており、物価のジリ高傾向が消費を下押しすることが懸念されている。
- ・ 一方、4月の輸出は前年比6.4%減と一段と減速した。主要市場である中国（含む香港）向けが電子製品、化学品、機械類などを中心に前年比11.6%減、米国向けがIT製品を中心に同16.3%減となるなど依然として厳しい状況が続いている。

台湾：実質GDP成長率の推移
(前期比)



【台湾の主要経済指標】

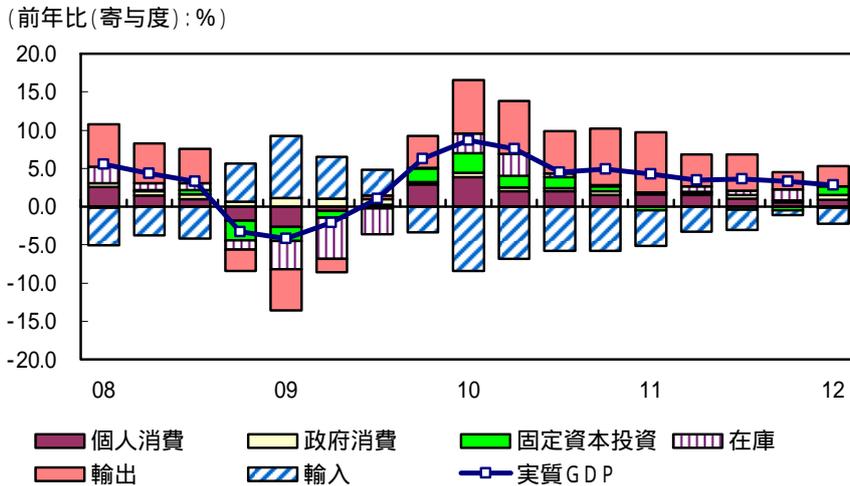
		2009年	2010年	2011年	11/1Q	11/2Q	11/3Q	11/4Q	12/1Q	12/2月	12/3月	12/4月
GDP (yoy)	実質GDP (前期比)				2.4	0.2	0.1	0.1	p 0.3			
	(前年比)	1.8	10.7	4.0	6.6	4.5	3.4	1.9	p 0.4			
	うち民間消費	0.8	3.7	3.0	4.6	3.0	3.2	1.0	p 1.5			
	うち総固定資本形成 (うち民間企業)	11.2	24.0	3.8	7.7	1.4	9.1	12.4	p 14.9			
生産	鉱工業生産(yoy)	8.1	26.9	5.0	15.3	7.1	3.4	4.0	4.7	8.4	3.4	
消費	卸小売販売指数(yoy)	3.5	5.3	0.9	5.5	1.4	0.9	3.6	2.8	4.7	1.3	
貿易 及び 対外 関連	貿易収支(10億ドル)	29.3	23.4	26.8	4.6	5.6	7.8	8.9	5.7	2.8	2.4	0.7
	輸出(yoy)	20.3	34.8	12.3	19.4	14.6	11.6	4.5	4.0	10.3	3.2	6.4
	輸出受注(yoy)	8.3	26.1	7.2	11.0	10.3	6.3	2.0	1.5	17.6	1.6	
	輸入(yoy)	27.5	44.1	12.0	21.7	18.9	10.2	0.9	5.9	1.3	5.8	2.1
	経常収支(10億ドル)	42.9	39.9	41.3	10.6	8.4	10.2	12.1				
	外貨準備高(10億ドル)	348	382	386	393	400	389	386	394	394	394	395
雇用	失業率(季調値)	5.8	5.2	4.4	4.6	4.4	4.3	4.3	4.2	4.2	4.1	
物価	消費者物価(yoy)	0.9	1.0	1.4	1.3	1.6	1.3	1.4	1.3	0.2	1.2	1.4
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	5.8	5.4	4.8	6.0	5.9	5.7	4.8	5.1	4.9	5.1	
	株価指数(加権指数)	8,188	8,973	7,072	8,683	8,653	7,225	7,072	7,933	8,121	7,933	7,502
	短期金利(オーバーナイト)	0.12	0.18	0.34	0.26	0.32	0.39	0.40	0.40	0.40	0.40	0.48
	為替レート(NTドル/ドル)	33.1	31.6	29.5	29.5	28.9	29.2	30.3	29.7	29.6	29.5	29.5
	為替レート(円/NTドル)	2.83	2.77	2.70	2.79	2.82	2.66	2.56	2.67	2.65	2.79	2.76

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)、貿易統計は再輸出と再輸入を加算した新ベース。

4. 韓国経済の概況

- ・ 景気は緩やかに持ち直している。2012年1-3月期の実質GDP成長率は前年比2.8%と前期(同3.3%)から一段と減速した。ただし、前期比ベースでは0.9%と前期(同0.3%)から持ち直している。また、中身を見ると消費、投資、輸出とも持ち直しており、内需の拡大を反映して輸入も増加するなどバランスの良い形となっている。なお、景気テコ入れのために予算の前倒し執行が行われており、政府消費の成長寄与度も高まっている。しかし、依然として世界経済の先行きに不透明感があるとの認識から韓国中銀は4月半ばに2012年の成長率見通しを昨年12月時点3.7%から3.5%に下方修正した。また、5月10日の金融政策会合では11ヶ月連続となる政策金利の据え置き(3.25%)を決めた。

韓国:実質GDP成長率需要項目別寄与度の推移



(出所)CEIC

【韓国の主要経済指標】

		2009年	2010年	2011年	11/10	11/20	11/3Q	11/4Q	12/10	12/2月	12/3月	12/4月
GDP (yoy)	実質GDP (前期比)				1.3	0.8	0.8	0.3	0.9			
	(前年比)	0.3	6.3	3.6	4.2	3.5	3.6	3.3	2.8			
	うち民間消費支出	0.0	4.4	2.3	2.9	3.0	2.1	1.1	1.6			
	うち固定資本形成	1.0	5.8	1.1	2.1	0.7	1.5	1.8	5.1			
	うち設備	9.8	25.7	3.7	10.3	7.7	1.2	3.3	9.1			
生産	鉱工業生産(yoy)	0.1	16.3	6.9	10.4	7.1	5.3	5.0	3.7	14.3	0.3	
消費	小売売上高(数量,yoy)	2.7	6.7	4.4	5.4	5.7	4.6	1.9	1.9	5.4	0.0	
貿易 及び 対外 関連	貿易収支(10億ドル)	40.4	41.2	30.8	7.0	8.3	6.3	9.2	1.7	1.4	2.4	2.2
	輸出(yoy)	13.9	28.3	19.0	29.6	18.6	21.4	9.0	3.0	20.5	1.4	4.7
	輸入(yoy)	25.8	31.6	23.3	26.3	27.1	27.7	13.4	7.5	23.4	1.4	0.2
	経常収支(10億ドル)	32.8	29.4	26.5	2.6	5.5	6.9	11.5	2.6	0.6	3.0	
	外貨準備高(10億ドル)	270	292	306	299	304	303	306	316	316	316	317
雇用	失業率(季調値)	3.6	3.7	3.4	3.8	3.4	3.2	3.1	3.4	3.7	3.4	
物価	消費者物価(yoy)	2.8	2.9	4.0	3.8	4.0	4.3	4.0	3.0	3.1	2.6	2.5
金融	マネーサプライ(New M2,yoy)	9.9	6.0	5.5	4.1	2.9	4.5	5.5	6.4	5.0	6.4	
	株価指数(総合)	1,683	2,051	1,826	2,107	2,101	1,770	1,826	2,014	2,030	2,014	1,982
	CDレート(3ヵ月物)	2.63	2.67	3.44	3.14	3.46	3.59	3.56	3.54	3.53	3.54	3.54
	為替レート(ウォン/ドル)	1,277	1,156	1,108	1,120	1,084	1,084	1,145	1,132	1,123	1,126	1,136
	為替レート(円/100ウォン)	7.3	7.5	7.2	7.4	7.5	7.0	6.8	7.1	7.1	7.2	7.1

(出所)CEIC

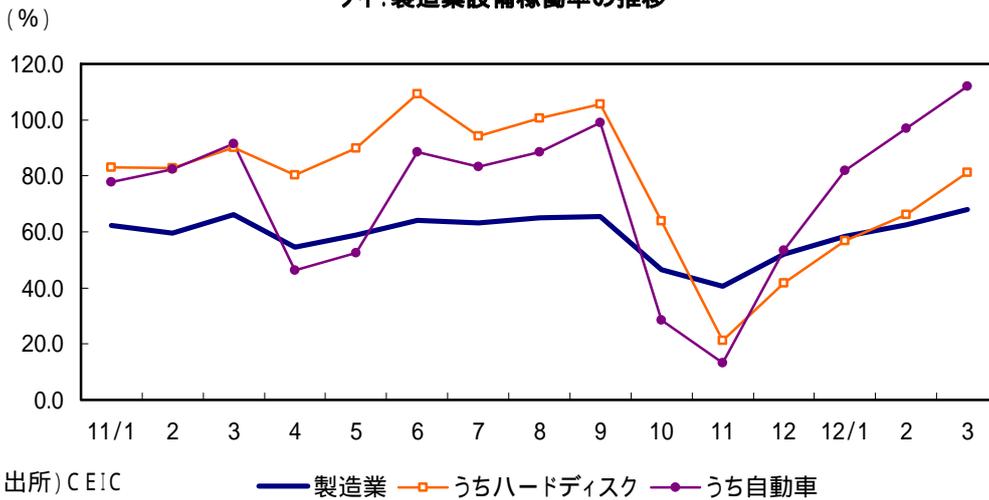
(注)yoy = 前年比(%)

ASEAN・インド

1. タイ経済の概況

- ・ 大洪水被害からの復興を背景に、景気はゆっくりと持ち直している。
- ・ 3月の製造業生産は、一部の業種で回復が遅れていることから前年比3.2%減と前年比水準を下回った。しかし、自動車メーカーで洪水被害による減産分を取り戻すべく、洪水前の水準を上回る大幅増産が行われるなど生産は回復傾向にある。
- ・ 生産拡大を受けて電子機器や自動車を中心に製造業の輸出は持ち直している。しかし、ゴム価格の下落から農産物輸出が前年比31.8%減と大幅に減少したため、3月の輸出は前年比6.5%減にとどまった。一方、輸入は内需の持ち直しを反映して同25.6%増と大幅に拡大した。タイ中銀は5月2日、景気は予想以上のテンポで持ち直しており、先行きインフレ懸念があるとし、政策金利の据え置きを決めた。

タイ：製造業設備稼働率の推移



【タイの主要経済指標】

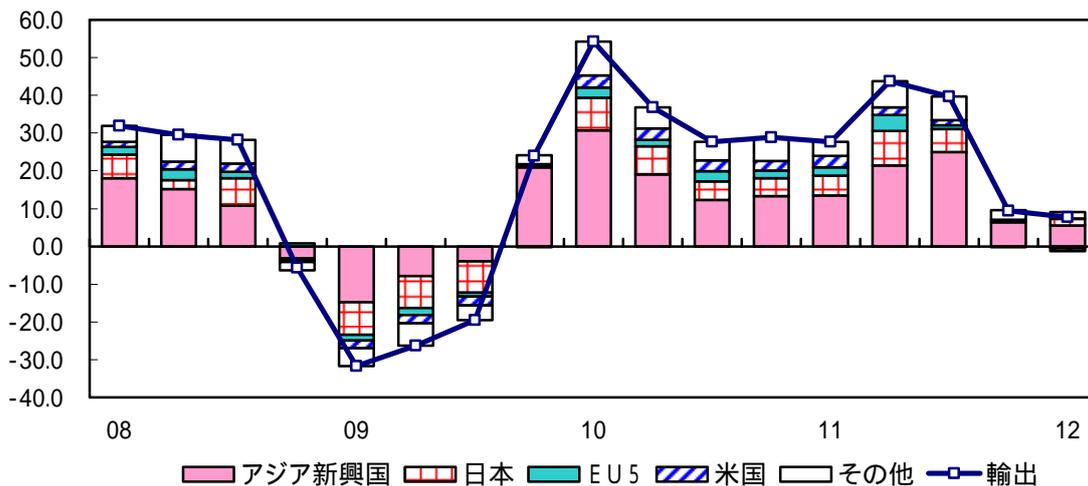
		2009年	2010年	2011年	11/1Q	11/2Q	11/3Q	11/4Q	12/1Q	12/2月	12/3月	12/4月
GDP (yoy)	実質 GDP	2.3	7.8	0.1	3.2	2.7	3.7	9.0				
	民間消費	0.1	5.1	1.3	3.0	2.5	2.8	3.1				
	総固定資本形成	9.2	9.4	3.3	9.3	4.1	3.3	3.6				
生産	製造業生産指数(yoy)	7.2	14.4	9.3	2.2	2.5	1.8	34.2	7.1	3.2	3.2	
消費	総合消費指数(yoy)	2.6	5.5	3.6	4.5	4.5	4.2	1.2	4.1	6.6	3.7	
投資	民間企業投資指数(yoy)	12.0	19.0	8.5	15.1	11.5	7.7	0.3	6.2	9.3	9.0	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	18.7	12.4	0.3	2.7	0.3	1.8	4.5	5.2	0.5	4.6	
	輸出(yoy)	14.3	28.1	17.2	28.1	18.5	29.0	4.8	3.9	0.9	6.5	
	輸入(yoy)	25.4	36.8	24.9	26.9	28.6	32.7	12.1	10.4	8.2	25.6	
国際収支	経常収支(10億ドル)	21.9	13.2	11.9	5.9	0.9	3.1	1.8	0.6	1.1	1.5	
	外貨準備高(10億ドル)	133.6	165.7	165.2	174.4	176.6	170.0	165.2	168.8	169.8	168.8	168.5
雇用	失業率(季調前)	1.5	1.1	0.7	0.8	0.6	0.7	0.6		0.7		
物価	消費者物価(総合,yoy)	0.8	3.3	3.8	3.0	4.1	4.1	4.0	3.4	3.3	3.4	2.5
	消費者物価(コア,yoy)	0.3	0.9	2.4	1.5	2.4	2.8	2.8	2.7	2.7	2.8	2.1
金融	マネーサプライ(broad M,yoy)	6.8	10.9	15.2	13.2	16.3	16.2	15.2	13.0	13.7	13.0	
	株価指数(SET)	735	1033	1025	1047	1041	916	1025	1197	1161	1197	1228
	インバーン金利(3M)	1.58	1.61	3.12	2.48	3.01	3.52	3.45	3.12	3.08	3.09	3.13
	為替レート(円/ドル)	34.3	31.7	30.5	30.6	30.3	30.1	31.0	31.0	30.7	30.7	30.9
	為替レート(円/ユーロ)	2.7	2.8	2.6	2.7	2.7	2.6	2.5	2.6	2.5	2.7	2.6

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)

2. インドネシア経済の概況

- ・ これまでの堅調な景気回復に一服感が見える。2012年1-3月期の実質GDP成長率は前年比6.3%と2010年10-12月期以降6四半期連続で6%台の高成長であった。ただし、内訳を見ると、消費・投資に加えて在庫の増加が大きく寄与しており、今後、在庫調整が成長抑制要因となる可能性がある。また、近隣アジア諸国に比べて輸出依存度は低いものの、足元、先進国に加えて中国やインドといった近隣アジア諸国の景気が減速していることがインドネシア経済にも影を落としている。
- ・ インドネシア中銀は、5月10日の理事会で3ヶ月連続となる政策金利の据え置き(5.75%)を決めた。しかし、インフレ期待が根強く、ルピア安傾向が続いている状況に鑑み、中銀債金利を引き上げるなど過剰流動性の吸収を図る方針を示した。

(前年比(寄与度)、%) インドネシア:仕向け先別輸出増加寄与度の推移



(出所)CEIC (注)2012年1-3月期は1-2月実績の前年同期比の値をプロット。

【インドネシアの主要経済指標】

		2009年	2010年	2011年	11/1Q	11/2Q	11/3Q	11/4Q	12/1Q	12/2月	12/3月	12/4月
GDP (yoy)	実質GDP	4.6	6.2	6.5	6.4	6.5	6.5	6.5	6.3			
	民間消費支出	4.9	4.7	4.7	4.5	4.6	4.8	4.9	4.9			
	総固定資本形成	3.3	8.5	8.8	7.3	9.3	7.1	11.5	9.9			
生産	製造業生産(yoy)	1.3	4.4	4.1	1.2	2.2	9.5	3.4	4.0	9.7	0.8	
消費	小売売上(yoy)	n.a.	n.a.	9.0	8.4	9.4	9.1	9.1	13.2	11.6	12.8	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	19.7	22.1	26.1	6.6	8.4	7.2	3.9	2.7	0.8	0.8	
	輸出(yoy)	15.0	35.5	28.9	27.7	43.8	39.6	9.4	6.9	8.9	5.5	
	(除く石油ガス,yoy)	9.7	33.1	24.8	28.6	37.3	28.8	8.6	3.9	4.6	3.5	
	輸入(yoy)	24.9	40.1	30.8	29.5	35.8	34.8	23.9	18.2	26.5	13.4	
国際収支	経常収支(10億ドル)	10.6	5.1	1.4	2.1	0.5	0.5	1.6	2.9			
	外貨準備高(10億ドル)	60.4	89.8	103.4	99.1	112.9	107.5	103.4	103.1	104.8	103.1	109.0
物価	消費者物価(yoy)	4.8	5.1	5.4	6.8	5.9	4.7	4.1	3.7	3.6	4.0	4.5
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	13.0	15.4	16.4	16.1	13.1	16.2	16.4	18.8	17.8	18.8	
	株価指数(総合)	2,534	3,704	3,822	3,679	3,889	3,549	3,822	4,122	3,985	4,122	4,181
	中銀債金利(3カ月)	6.5	6.5	6.0	6.8	6.8	6.8	6.0	5.8	5.8	5.8	5.8
	為替レート(ルピア/ドル)	10,354	9,078	8,773	8,863	8,569	8,636	9,024	9,088	9,085	9,180	9,190
	為替レート(円/100ルピア)	0.91	0.96	0.91	0.93	0.95	0.89	0.87	0.88	0.89	0.89	0.87

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)、製造業生産は11年以降、2010年=100基準。

3. マレーシア、フィリピン、シンガポールの主要経済指標

【マレーシアの主要経済指標】

		2009年	2010年	2011年	11/1Q	11/2Q	11/3Q	11/4Q	12/1Q	12/2月	12/3月	12/4月
GDP (yoy)	実質GDP	1.6	7.2	5.1	5.2	4.3	5.8	5.2				
	民間消費	0.7	6.5	6.9	6.7	6.4	7.3	7.1				
	総固定資本形成	5.6	9.8	6.0	6.5	3.2	6.1	8.5				
生産	鉱工業生産 (yoy)	7.6	7.3	1.4	2.4	1.6	2.0	2.7	2.9	8.2	0.6	
消費	自動車販売台数 (yoy)	2.0	12.7	0.8	7.5	9.7	0.6	1.3	12.6	9.0	15.3	
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	33.5	34.1	39.3	10.5	9.1	9.9	9.8	9.8	3.5	3.5	
	輸出 (yoy)	21.0	26.1	14.6	16.4	18.4	16.3	7.5	4.4	14.5	0.1	
	輸入 (yoy)	20.7	32.7	14.5	24.9	16.9	12.1	5.3	6.9	18.0	1.6	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	31.9	27.3	32.0	8.5	7.8	8.8	6.9				
	外貨準備高 (10億ドル)	86	96	120	102	121	118	120	122	121	122	123
雇用	失業率 (%)	3.7	3.3	3.1	3.1	3.0	3.1	3.0				
物価	消費者物価 (yoy)	0.6	1.7	3.2	2.8	3.3	3.4	3.2	2.3	2.2	2.1	
金融	マネーサプライ (M2, yoy)	9.5	7.2	14.6	8.6	12.4	13.0	14.6	15.2	16.0	15.2	
	株価指数 (総合)	1,273	1,519	1,531	1,545	1,579	1,387	1,531	1,596	1,570	1,596	1,571
	インターバンク金利 (1M, %)	2.18	2.56	2.97	2.79	2.96	3.05	3.05	3.05	3.05	3.05	n.a.
	為替レート (リンギ/ドル)	3.52	3.23	3.06	3.03	3.00	3.03	3.17	3.03	3.00	3.00	3.10
	為替レート (円/リンギ)	26.5	27.2	26.0	27.0	27.0	25.7	24.5	25.9	26.0	27.1	26.6

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、鉱工業生産は2005年基準。消費者物価は06年以降、2005年 = 100基準。

【フィリピンの主要経済指標】

		2009年	2010年	2011年	11/1Q	11/2Q	11/3Q	11/4Q	12/1Q	12/2月	12/3月	12/4月
GDP (yoy)	実質GDP	1.1	7.6	3.7	4.6	3.1	3.6	3.7				
	民間消費支出	2.3	3.4	6.1	5.3	5.5	6.8	6.7				
	固定資本形成	1.7	19.1	2.7	12.7	9.9	3.3	5.2				
生産	鉱工業生産 (yoy)	13.2	16.9	2.1	10.6	3.9	2.6	6.9		8.4		
消費	自動車販売台数 (yoy)	6.4	25.6	14.9	6.2	22.4	16.4	13.6	10.2	6.9	1.0	
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	4.7	3.4	12.1	3.4	2.4	2.6	3.8		0.6		
	輸出 (yoy)	21.7	34.0	6.7	7.9	1.0	14.9	17.5	5.2	14.6	1.2	
	輸入 (yoy)	24.1	27.5	9.5	22.2	9.4	9.1	1.1		5.0		
国際収支	経常収支 (10億ドル)	9.4	8.9	7.1	1.0	1.9	2.4	1.8				
	外貨準備高 (10億ドル)	44.2	62.4	75.3	66.0	69.0	75.2	75.3	76.1	77.0	76.1	76.0
雇用	失業率 (%)	7.5	7.4	7.4	7.4	7.2	7.1	6.4	7.2			
物価	消費者物価 (yoy)	4.2	3.8	4.7	4.5	4.9	4.7	4.7	3.1	2.7	2.6	3.0
金融	マネーサプライ (yoy)	8.3	10.6	6.3	10.3	11.4	7.4	6.3		7.2		
	株価指数 (総合)	3,053	4,201	4,372	4,055	4,291	4,000	4,372	5,108	4,898	5,108	5,203
	インターバンク金利 (3ヵ月, %)	4.50	3.77	2.52	1.76	3.01	2.51	2.79	3.36	3.29	3.43	3.49
	為替レート (ペソ/ドル)	47.6	45.1	43.3	43.8	43.2	42.8	43.5	43.0	42.7	42.9	42.7
	為替レート (円/ペソ)	1.96	1.94	1.84	1.88	1.89	1.82	1.78	1.84	1.84	1.92	1.90

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、マネーサプライは2007年までM2、2008年以降はM3。

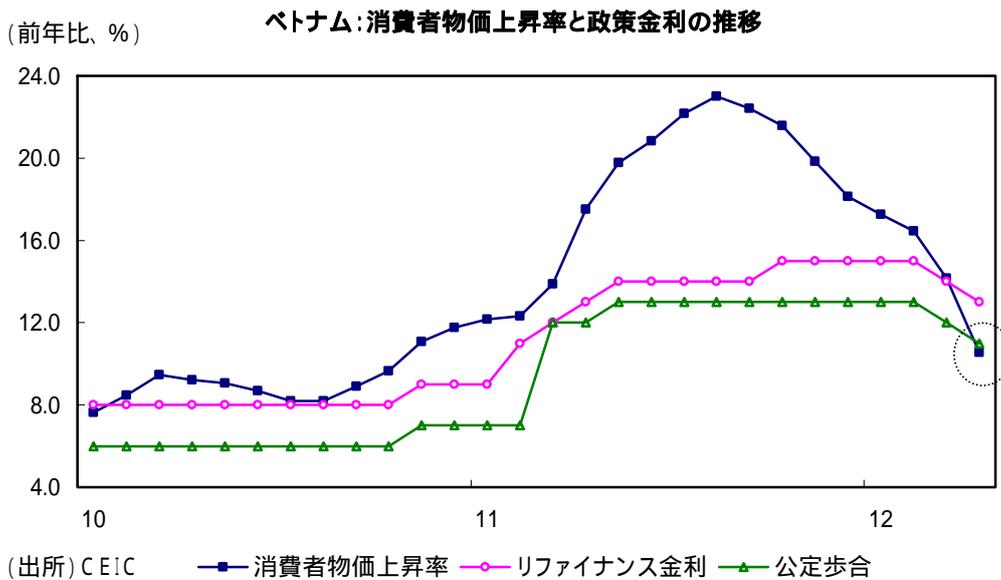
【シンガポールの主要経済指標】

		2009年	2010年	2011年	11/1Q	11/2Q	11/3Q	11/4Q	12/1Q	12/2月	12/3月	12/4月
GDP (yoy)	実質GDP	1.0	14.8	4.9	9.1	1.2	6.0	3.6				
	民間消費	0.1	6.5	4.1	3.4	5.5	5.9	1.9				
	総固定資本形成	2.9	7.0	3.3	3.4	8.6	8.0	0.2				
生産	鉱工業生産 (yoy)	4.2	29.7	7.8	19.0	3.8	8.9	9.3	1.0	11.9	3.4	
消費	小売売上金額 (yoy)	4.4	0.9	4.9	0.8	10.0	4.9	5.9		19.1		
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	23.9	40.8	43.8	11.4	9.7	12.1	10.6	7.2	4.4	1.9	
	輸出 (yoy)	20.2	30.6	16.5	24.5	19.7	15.9	7.1	6.0	27.2	1.4	
	輸入 (yoy)	23.1	26.7	17.7	20.9	21.6	17.6	11.2	11.7	28.9	1.4	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	30.1	55.5	57.0	14.3	13.7	15.8	13.2				
	外貨準備高 (10億ドル)	188	226	238	234	242	234	238	244	247	244	246
雇用	失業率 (季調値, %)	3.0	2.2	2.0	1.9	2.1	2.0	2.0	2.1			
物価	消費者物価 (yoy)	0.6	2.8	5.2	5.2	4.7	5.5	5.5	4.9	4.6	5.2	
金融	マネーサプライ (M2, %)	11.3	8.6	10.0	8.7	10.7	11.3	10.0	9.7	9.5	9.7	
	株価指数 (ストイト)	2,898	3,190	2,646	3,106	3,120	2,675	2,646	3,010	2,994	3,010	2,979
	インターバンク金利 (3M, %)	0.69	0.56	0.41	0.44	0.44	0.33	0.44	0.38	0.38	0.38	0.38
	為替レート (S\$ /ドル)	1.45	1.36	1.26	1.28	1.24	1.23	1.29	1.26	1.25	1.26	1.25
	為替レート (円/S\$)	64.3	64.3	63.4	64.4	65.8	63.4	60.1	62.6	62.5	65.5	65.0

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、輸出入伸び率は米ドル建てベース。

4. ベトナム経済の概況

- ・ 景気の一段の減速を受け、ベトナム国家銀行（中銀）はインフレ抑制から景気テコ入れに政策の軸足をシフトしている。
- ・ 2012年1-3月期の実質GDP成長率は昨年2月以降の金融引締め政策の影響から前年比4.0%と2012年の成長率目標（6%）を大幅に下回った。
- ・ 一方、4月の消費者物価上昇率は前年比10.5%と政府目標（10%未満）近くにまで低下してきた。こうした中でベトナム中銀は3月、4月と2ヶ月連続して政策金利を1%ずつ、合計2%引き下げた。しかし、消費者物価の下落テンポの方が速いことから、実質金利は足元、むしろプラスに転じている。燃料価格の引き上げ（4月）公務員の最低賃金引き上げ（5月）の物価への影響も懸念されるが、景気テコ入れのためにはさらに利下げが続くと見られている。



【ベトナムの主要経済指標】

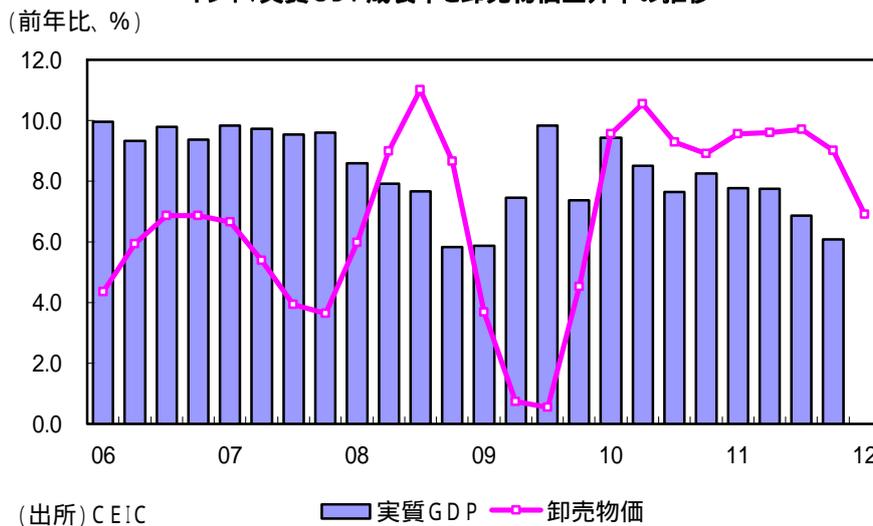
		2009年	2010年	2011年	11/1Q	11/2Q	11/3Q	11/4Q	12/1Q	12/2月	12/3月	12/4月
GDP	実質GDP	5.3	6.8	5.9	5.4	5.6	5.8	5.9	4.0			
	(yoy)											
消費ytd	農業生産	1.8	2.8	4.0	2.1	2.1	2.4	4.0	2.8			
	鉱工業・建設生産	5.5	8.9	5.5	5.5	6.5	6.6	5.5	2.9			
生産	鉱工業生産(yoy)	7.1	10.7	6.7	8.8	6.9	9.1	7.0	8.7	22.1	6.5	7.5
消費ytd	小売売上(名目、yoy)	18.6	24.5	24.2	22.6	22.6	22.8	24.2	21.8	22.0	21.8	21.6
輸出入	貿易収支(10億ドル)	12.4	12.1	8.9	3.4	3.1	0.8	1.6	0.3	0.3	0.4	0.4
	輸出(yoy)	7.1	26.7	33.1	35.1	28.8	39.7	29.3	28.3	71.2	27.3	15.6
	輸入(yoy)	10.8	21.6	24.4	28.2	26.4	28.6	16.2	7.8	44.0	2.2	0.8
国際収支	経常収支(10億ドル)	6.6	4.3		0.8	0.3	1.2					
	外貨準備高(10億ドル)	16.0	12.1		11.8							
物価	消費者物価(yoy)	6.7	9.2	18.6	12.8	19.4	22.5	19.9	16.0	16.4	14.2	10.5
金融	株価指数(VN index)	495	485	352	461	433	428	352	441	424	441	474
	プライムレート(翌日物:期末)	7.21	8.17	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00
	為替レート(ドン/ドル)	17,131	18,655	20,547	20,103	20,653	20,621	20,811	20,828	20,828	20,828	20,828
	為替レート(円/100ドン)	0.55	0.47	0.39	0.41	0.39	0.38	0.37	0.38	0.38	0.40	0.39

(出所) CEIC (注) yoy=前年比(%)、ytd=年初来累計ベース、生産は2011年6月以降新基準。

5. インド経済の概況

- ・ 景気の減速とインフレ率の低下を受けて中銀は利下げに踏み切った。
- ・ インド準備銀行（中銀）は4月17日、2009年4月以来3年ぶりとなる政策金利の引下げ（8.5% → 8.0%）を実施した。2010年3月以降の13回にわたる利上げや先進国景気の低迷を背景に2011年10-12月期の実質GDP成長率は前年比6.1%に減速した。これを受けた今般の利下げは中銀がインフレ抑制から景気テコ入れに舵を切ったことを示唆している。しかし、インフレの代表指標である卸売物価は2011年中、前年比9%台で推移し、1-3月期に漸く同6.9%に低下したにとどまるなどインフレ圧力は根強く、今後の金融緩和余地は限られていると見られている。
- ・ 一方、足元、生産に緩やかに持ち直しの動きが見えることからインド中銀は2012/13年度（2012年4月～2013年3月）の成長率見通しを7.3%としている。

インド：実質GDP成長率と卸売物価上昇率の推移



【インドの主要経済指標】

		2009年	2010年	2011年	11/1Q	11/2Q	11/3Q	11/4Q	12/1Q	12/2月	12/3月	12/4月
GDP (yoy)	実質GDP	7.6	8.5	7.1	7.8	7.7	6.9	6.1				
	農業生産	0.7	5.3	4.3	7.5	3.9	3.2	2.7				
	実質GDP (年度)	8.5	8.0	p 6.9								
	農業生産 (年度)	0.7	7.0									
生産	鉱工業生産 (yoy)	0.2	9.7	4.8	7.9	7.0	3.2	1.2	0.4	4.1	3.5	
消費	自動車販売台数 (yoy)	15.7	30.8	16.2	20.1	17.9	16.5	10.8	11.9	11.2	11.0	8.6
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	92.3	127.7	160.0	23.5	47.7	38.2	50.6	43.8	15.2	13.9	13.4
	輸出 (yoy)	15.4	35.0	33.4	49.4	35.4	51.2	5.3	2.1	4.3	5.7	8.8
	輸入 (yoy)	19.9	36.2	30.4	24.1	34.3	33.8	29.1	21.8	20.6	24.3	3.2
国際収支	経常収支 (10億ドル)	25.9	52.2	60.0	6.4	15.8	18.4	19.4				
	外貨準備高 (10億ドル)	258.6	267.8	262.9	274.3	283.5	275.7	262.9	260.1	260.5	260.1	
物価	卸売物価 (yoy)	2.4	9.6	9.5	9.6	9.6	9.7	9.0	6.9	7.0	6.9	
	消費者物価 (yoy)	10.9	12.0	8.9	9.0	8.9	9.2	8.4	7.2	7.6	8.6	
金融	マネーサプライ (M3, yoy)	18.0	18.7	15.9	16.1	17.3	16.6	15.9	12.9	13.7	12.9	13.0
	株価指数 (BSE Sensitive)	17,465	20,509	15,455	19,445	18,846	16,454	15,455	17,404	17,753	17,404	17,319
	T B3ヶ月	3.70	5.51	8.06	7.23	7.95	8.41	8.65	8.94	9.06	9.02	8.39
	為替レート (円/ドル)	48.4	45.8	46.9	45.3	44.7	46.4	51.4	49.9	48.9	51.2	52.5
	為替レート (円/ルピー)	1.93	1.90	1.69	1.81	1.81	1.66	1.52	1.59	1.64	1.60	1.53

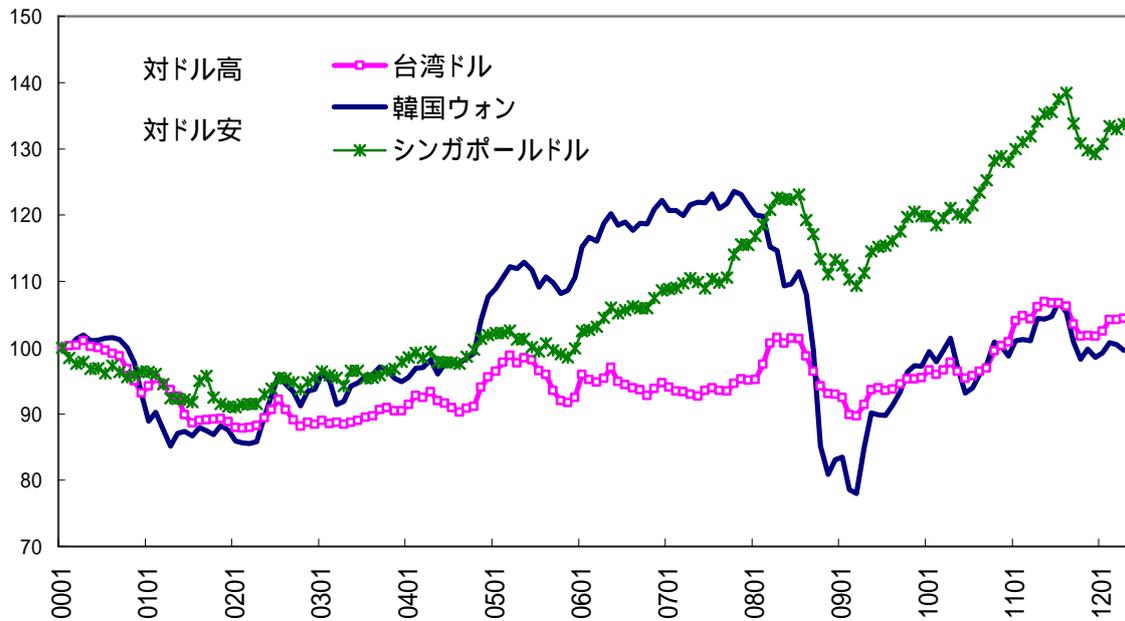
(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、年度は4月から翌年3月、卸売物価は新基準。

．アジア通貨・株価動向

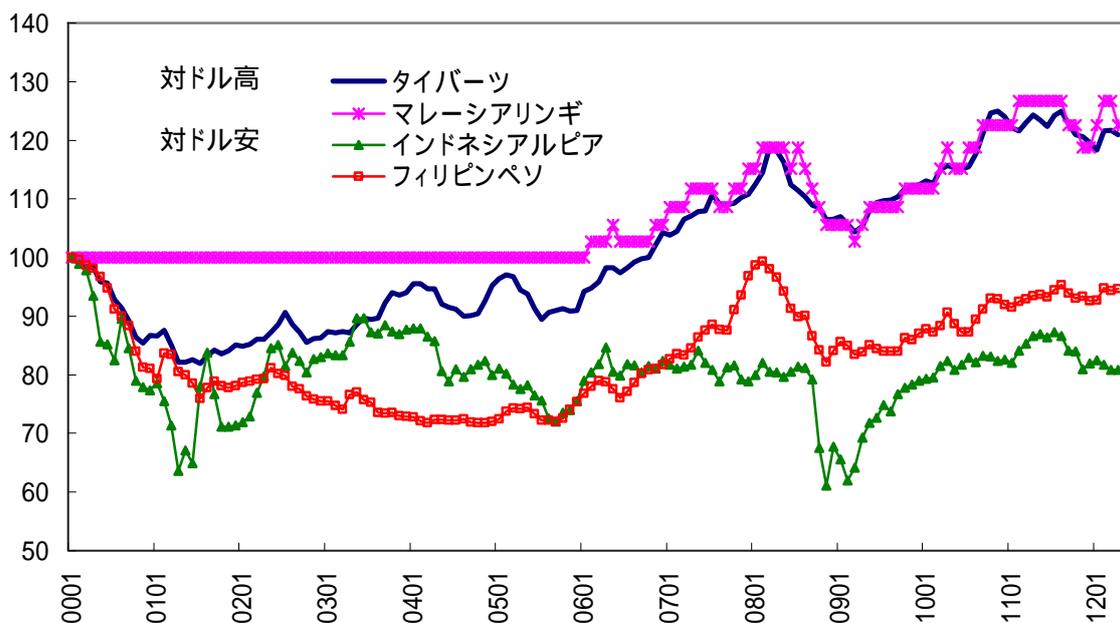
アジア通貨の対ドル相場の推移

< 2000年1月 = 100 >

(2000年1月 = 100)

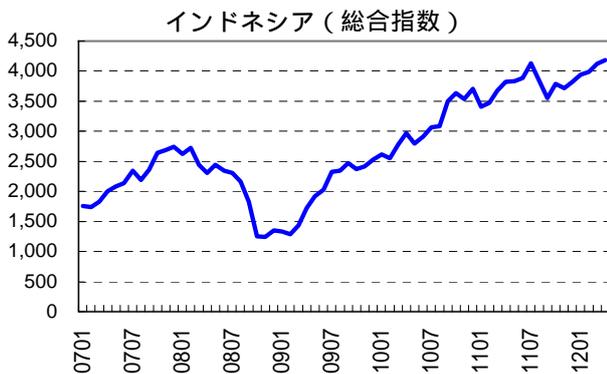
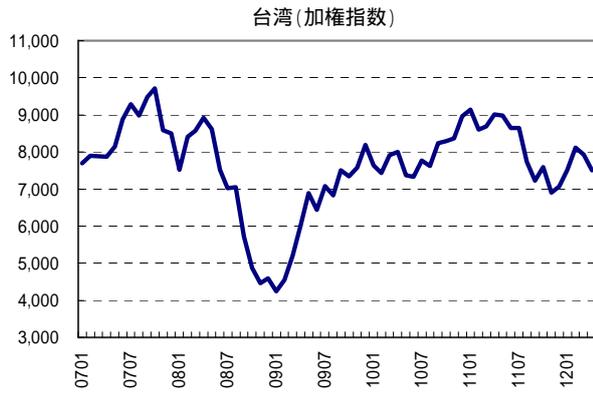


(2000年1月 = 100)



(出所) CEIC

アジア諸国の株価動向（月末値）



(出所) CEIC

- ご利用に際して -

- 本資料は、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- また、本資料は、執筆者の見解に基づき作成されたものであり、当社の統一した見解を示すものではありません。
- 本資料に基づくお客様の決定、行為、及びその結果について、当社は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず出所：三菱UFJリサーチ&コンサルティングと明記してください。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要ですので、当社までご連絡下さい。